

社会・企業で求められる英語力について 「学ぶ英語から使える英語へ」 iU専任教員が講演

社会・企業で求められる英語力について「学ぶ英語から使える英語へ」iU専任教員が、ELPA（特定非営利活動法人 英語運用能力評価協会）の教育セミナーにて講演します。

■ 趣旨

中学・高校での学びを経て、今、大学ではどのような英語教育が行われるべきか、「学ぶ英語から使える英語へ」をモットーに、学生たちに課題解決型の言語活動の実践とそのための練習のあり方について紹介し、産学連携の機会とします。今回の講演では、高校からの橋渡しをする大学と受け入れ企業と対話ができることを目指します。

■ 概要

【日時】

2021年10月2日（土）14:30～16:00（ログイン開始は15分前から可能）

【プログラム】

14:30～14:40 趣旨説明（ELPA）

14:40～15:30 講演

15:30～16:00 質疑応答、アンケート依頼 終了後、講師との懇親も可能

【使用言語】

日本語

【定員】

100名先着（定員になり次第または前日の13時までで締め切り）

【お申し込み】

Peatixより申し込み（無料）<https://elpa-seminar-20211002.peatix.com>

【参加方法】

オンラインによる参加（申し込み後、ELPAよりZoom URLの送付）

【登壇者】

奥村耕一



iU 専任教員。博士（学術）。専門は英語教育。本学では、1年生に英語コア・スキルズⅠ・Ⅱを担当。著書に、『英文法導入のための「フォーカス・オン・フォーム」アプローチ』（大修館書店）、『プロジェクト・タスク型英語授業』（大修館書店）、『くわしい中学英文法』（文英堂）等がある（すべて共著）。約30年の公立中学校での指導経験と第二言語習得理論研究を背景に理論と実践に基づいた授業の展開を図っている。

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

■設置概要

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

- ・学生数：451名 ・専任教員数：28名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■基本構想

ICT×ビジネス×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

NEWS RELEASE No.49

September 24, 2021
iU Professional University of
Information and Management for Innovation

A teacher of iU gives a lecture on English ability required in society and companies; A bridge between English for learning and English for communication

A teacher of iU gives a lecture on English ability required in society and companies titled "A bridge between English for learning and English for communication at the ELPA (Association for English Language Proficiency Assessment) seminar.

■ Content

This lecture will provide an opportunity to create bridges between high schools, universities, and companies. In particular, we discuss how English education at a professional university should be executed for students who learned English from elementary to senior high schools.

■ Information

【Date & Time】

October 2nd, 2021, 2:30 p.m.~4:00 p.m. (Available to login 15 minutes before the start)

【Schedule】

2:30~2:40 Introduction (by ELPA)

2:40~3:30 Lecture

3:30~4:00 Q and A, Questionnaire from ELPA (Available to contact lecturer after the end)

【Languages】

Japanese

【Participating Capacity】

100 persons (Closed as the first 100 persons' subscribe or at 1:00 p.m. on Oct. 1st)

【Subscription】

By accessing Peatix (Free of charge) <https://elpa-seminar-20211002.peatix.com>

【Participation】

Webinar (Zoom ID and PC are provided after the subscription)

【Lecturer Introduction】



OKUMURA Koichi, Senior Lecturer, Ph.D. TESOL Expert

Okumura Koichi is a TESOL expert and a senior lecturer in iU. Okumura teaches in English Core Skills I & II classes for freshmen based on his experience in teaching at public junior high schools approximately for 30 years and the theory of second language acquisition. Okumura primarily co-published three books; *A Grammar-integrated Focus on Form Approach*, *English Acquisition through Tasks and Projects*, and *Kuwashii Chugaku Eibunpo*

[Reference Book on Junior High Level English Grammar]

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp